

四日市市少年自然の家及び四日市市水沢市民広場
管理運営方式検討にかかるサウンディング調査 結果概要

1. 実施スケジュール

項目	時期
申込期間	令和8年6月22日（月）～7月31日（金）
調査の実施期間	令和8年7月1日（水）～8月31日（月）

2. 対象者

少年自然の家及び水沢市民広場の指定管理もしくは管理運営に伴う包括業務委託の受注に関心のある法人又は法人のグループ

3. 参加団体数 1団体

4. サウンディング内容

- （1）指定管理者制度による指定を受けた場合と包括業務委託を受託した場合それぞれの1年間のコスト見込み

非公表（公表した場合、指定管理者募集時にサウンディング調査の参加団体が不利となる可能性があるため）

- （2）指定管理者となるのに、課題と感じる点（「この業務は受けられるが、この業務は対応できない。」「仕様書のこの条件を緩和してほしい。」など）

- ・宿泊料金、リネン使用料、冷暖房費用等の価格水準が現代に合っていない。物価高騰により管理費が増加しているので、料金改定を行わなければ支出が増える一方である。
- ・市外市内料金の煩雑さがあるのでシンプルな料金体系にしてほしい。
- ・事前決済は、当日の天候等で内容が変わることが多く、利用料金も変動するため、払い戻しに関わる手間が少なくなるキャッシュレスを希望。
- ・主催事業の回数を減らしてほしい。
- ・老朽箇所が多いため、修繕費の増額が必要。

- （3）その他、少年自然の家の管理運営に関する課題・改善提案

- ・「青少年」に係る人しか利用できないことで、利用機会を逸しているのではないか。
- ・市として今後、本施設をどうしていく予定なのかを考えていくことが必要。
- ・施設の特徴（個性）を打ち出す方法を考えることが必要ではないか。